岡見小学校だより
波響（はきょう）

学校教育目標
人権尊重を基盤として
これからの時代を生き抜く
心優しくたくましい
岡見っ子の育成

めざす学校像
ほっ わくわく よしっ！

令和６年
６月２５日
No.６
（通算No.７１１）
校長　細川寿俊

火は文明の象徴
火を手に入れることも簡単ではありません。

その火を使って、おいしいカレー作り、楽しいキャンドルの集いをしました。包丁仕事も火の管理も、全部自分たちでしました。

江津自然の家　宿泊研修

自分でやる・仲間とやる

江津少年自然の家と言えば“冒険の森”
みんなで声を掛け合い、励まし合いながら、見事全員踏破しました。

丸太や板を自分たちで運んで、やぐらを作ります。
指導員の方から「子供たちの力を信じてください。できますから。」と言われてしまいました。見守るって難しいですよね。

本物を経験する

職務上の**成長の７割が経験**、**２割が助言**、**１割が研修**と言われているそうです。
職務とは違いますが、子供の成長にも同じようなことが言えるのではないかと感じています。**学校・家庭・地域での豊かな経験**の大切さを感じます。そしてその経験が成長につながるように**助言をしていくのが私たち大人の役割、研修（授業）をしていくのが学校の役割**ではないかな…と思っています。

山陰フィル弦楽アンサンブル

おおしまコンサート　In 岡見小

山陰フィルの方々においでいただき、弦楽器の生演奏を聴かせてもらいました。

指揮者体験！「運命」の指揮を体験させてもらいました。緊張～！

楽器の紹介をしてもらいました。なんと“タイプライター”まで楽器にした曲もありました。

岡見小開校 150 周年

今年度は、岡見小学校が開校して 150 周年に当たります。岡見小学校の歴史について、何回か連載をしてみたいと思います。

岡見小学校の始まり

岡見小学校の前身となる学校は、「石見國第百二十六番小學」という名称で、覚泉寺を仮教場として明治８年（西暦 1875 年）に創立されました。
記録が残っている範囲では、開校当時の職員数は１名だったようです。残念ながら生徒数の記録は残っていませんでした。

校舎の変遷

明治８年に覚泉寺を仮教場として開校した後、M10 中山の三宅石五郎居宅➪M12 郷蔵（ごうぐら）➪M21 校舎新築（現在のミレ岡見の場所？）➪S６新校舎（現在の岡見保育所周辺）➪S61 新校舎（現在の場所）と校地・校舎を移転してきました。
右は、明治に建てられた校舎の写真です。今でも校長室に大切に掲示してあります。